公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスおおきなおうち					
○保護者評価実施期間	ŕ	令和7年 7月 10日 ~ 令和7年			令和7年 7月 1	31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		30	(回答者数)		20
○従業者評価実施期間	令和7年 7月 10日		~	令和7年 7月 3	31日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		11	(回答者数)		9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 9月 15日					

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者支援情報共有の機会	保護者様との共有の機会を日々設け相談しやすい環境づくりをしている。保護者様と様々な事を共有し一緒に育てていく事に重きを置き支援をしている。関係機関との情報共有の場をも受けみんなで支えあいが出来るような取組を意識している。	にし、地域で育てていく輪を作れるように取り組んでいきた
2	個を意識した支援	みんな同じではなく個に合わせて支援をしていく。子供たちが 笑顔で一日が終われるように温かい空間作りと子に寄り添うことを意識し支援をしている。	
3	様々な活動により成長を促す	色々な経験が出来るような活動をしたり、家族や兄弟のように助け合いや教えあいが出来るようなコミュニケーションをとれる取組をしていく。また自分の得意を見つけ自己肯定感を上げていき心の充実が出来るような支援をしていく。	き、いろいろな場所に自分の居場所を見つけられるような活

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
	専門職による支援	専門的な支援が出来る職員が不足している。	人材確保に向け職場環境など見直しをしていく。 現状の職員のスキルアップの為に研修などを増やしていく
-	保護者の方たちの共有の場の提供/保護者の方への研修などの 開催	毎月ファミリー会の開催はしているが、幅広く参加してもらうのが難しい。 専門の知識を持った方やもっといろいろな分野の方の話を交流 会で出来ればと感じている。	その中で様々な業種の方と連携を鳥講師としてお話をしても
3	地域交流	地域の方との交流やイベントなどへの参加がなかなか難しい。 今後の成長に連れ中学校や高校、また就職等の知識がまだ少ない。	